

# 質 疑 要 旨

太郎田真理議員 No. 1

| 質 疑 要 旨  | 要 答 弁 者   |
|--|---|
| <p>1 能登半島地震被災者の健康とコミュニティについて</p> <p>(1) 被災者の健康状態に関する調査の回答状況と、その結果を今後どのように分析し活用していくのか聞く。</p> <p>(2) 来年度の子ども食堂、出張子ども食堂への支援策を聞く。</p> <p>(3) 当初予算案では、被災者への孤立防止として交流会やイベントへの支援などが計上されているが、その対象と内容を聞く。</p> <p>(4) 子ども食堂の機能に加え、高齢者など多世代の方と様々な交流を行う、寺子屋のような場を設けることは、子どもの学びや高齢者の孤立防止等に繋がると思うがどうか。</p> <p>(5) 健康遊具を身近な公園などに設置することで、健康維持や介護予防、フレイル対策に繋がると考えるが、被災地に積極的に設置すべきではないか。</p> | <p>知 事<br/>復旧・復興推進部長<br/>健康福祉部長<br/>土 木 部 長</p> |
| <p>2 震災遺構について</p> <p>(1) 市町の意向を前提として、現時点で残すべきと考えている遺構があれば、具体の名称を聞く。</p> <p>(2) 今後のジオパークの認定も見据え、どのように取り組むのか。</p> <p>(3) 震災の記憶を後世へ繋ぎ、防災教育を推進するための伝承館の整備について、所見を聞く。</p> <p>(4) 能登半島地震を受けての学校での防災教育について、これまでと今後の取組を聞く。</p>   | <p>知 事<br/>企画振興部長<br/>教 育 長</p>                 |
| <p>3 オーバーツーリズム対策について</p> <p>(1) オーバーツーリズムの現状と今後の見通しを聞く。</p> <p>(2) 当初予算案では、対策としてSNSを通じたマナー啓発が計上されているが、具体の取組を聞く。</p> <p>(3) 財源確保のため、諸外国では、国民向けと外国人観光客向けの二重価格を設定している観光地もあるが、どのようにすれば本県で二重価格が実現可能か、見解を聞く。</p> <p>(4) 現在実施している対策及び今後予定の対策について、外国人観光客向け、飲食店向け、住民向けのそれぞれを具体的に聞く。</p>   | <p>知 事<br/>文化観光スポーツ部長</p>                       |

この質疑要旨は、3月7日午後6時50分に取りまとめたものです。

# 質 疑 要 旨

太郎田真理議員 No. 2

| 質 疑 要 旨   | 要 答 弁 者                   |
|---|---------------------------|
| <p>4 関西・中京圏からの観光誘客について</p> <p>(1) 当初予算案には、NEXCO中日本と連携した誘客推進の取組が計上されているが、これまでの取組との違いや具体の事業内容を聞く。</p> <p>(2) 輪島市の「わじまで満タン！？ドライブキャンペーン」のようなマイカー旅行者を対象とした旅行意欲を喚起する取組を聞く。</p> <p>(3) 関西・中京圏の方々に幅広く本県の観光のお得な旅行プランを知ってもらい利用者を増やすために、どのような手法で情報発信に取り組むのか。</p>   | <p>知 事<br/>文化観光スポーツ部長</p> |
| <p>5 兼六園の入園料を活用した周辺整備と県有化について</p> <p>(1) 兼六園の入園料について、入園料が管理費を下回った場合は、一般財源を投入し、逆に上回った場合は、一般財源に組み込むという認識で合っているか。</p> <p>(2) 管理費に一般財源の投入がない年は、収支が黒字かと思うが、平成28年度以降の兼六園の収支を聞く。</p> <p>(3) 県の判断で、入園料の使途範囲拡大、料金見直しができるよう、国との契約の見直しや契約条件の再確認、国有財産法の見直しを要望してはどうか。</p> <p>(4) 兼六園を県有化する取組を始めるべきではないか。</p> | <p>知 事<br/>土 木 部 長</p>    |
| <p>6 金沢芸術大学の創設について</p> <p>金沢美術工芸大学に音楽分野を加え、総合的な「金沢芸術大学」を創設する構想について、所見を聞く。</p>   | <p>知 事<br/>文化観光スポーツ部長</p> |

この質疑要旨は、3月7日午後6時50分に取りまとめたものです。